

令和 5 年 10 月 20 日

施設長殿

第 18 回九州放射線医療技術学術大会
(第 69 回九州放射線技師学術大会)
(第 72 回日本放射線技術学会九州支部学術大会)

大会長 吉田 幸人



第 18 回九州放射線医療技術学術大会への参加について(ご依頼)

謹啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本学術大会に格別なるご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、第 18 回九州放射線医療技術学術大会を下記の要項にて開催する運びとなりました。本学術大会は、年 1 回の定期開催にて九州地域放射線技師ならびに(公社)日本放射線技術学会九州支部会員が集い、学術発表や学術講演等が行われ、放射線技術を研究し医療の発展に寄与すると共に、会員の資質向上ならびに会員相互の親交を図ることを目的として開催いたします。

つきましては、業務多端の折大変恐縮に存じますが、貴施設職員の本学会参加に対しましてご便宜ご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

大会名	第 18 回九州放射線医療技術学術大会 第 69 回九州放射線技師学術大会 第 72 回日本放射線技術学会九州支部学術大会
大会テーマ	診療放射線技師の未来地図 ～放射線技術学の将来を見据えて～
会期	令和 5 年 11 月 3 日(金・祝)～4 日(土)
会場	J:COM ホルトホール大分 〒870-0839 大分市金池南 1-5-1
主催	九州地域放射線技師会・公益社団法人日本診療放射線技師会 公益社団法人日本放射線技術学会九州支部
参加登録費	会員 4,000 円(不課税) 日本放射線技術学会学生会員 1,000 円(消費税込) 学生 3,000 円(消費税込) 非会員 8,000 円(諸費税込)
プログラム	特別講演 「JART の 2023 年度事業の概説と 2040 年に向けて」 「Radiologic Hepatology : 肝疾患への放射線医学的アプローチ」 「宇宙飛行士の放射線被ばく管理～ISS から将来有人探査に向けて～」 シンポジウム 「診療放射線技師の未来地図 ～放射線技術学の将来を見据えて～」 ランチョンセミナー 実行委員企画 「第 72 回放射線治療研究会」 その他 一般演題発表、ハンズオンセミナー、企業展示(26 社)ほか

以上